

# サトウキビ収穫の機械化を



大城 勝 議員

答 現在ハーベスター1台を導入しており、今後も機械化を継続していく



ハーベスターでサトウキビを収穫している様子

**問** サトウキビ生産は重労働で作業従事者の高齢化もみられる。若者のキビ作離れも進んでいる。この難局を打開するには刈り取り作業の完全機械化しかなくハーベスターの導入は時宜を得ている。町行政はサトウキビ収穫の機械化にどのような見解を持っているか。

**副町長** 生産農家の労働力の負担軽減を図るため、ハーベスター1台をJA南風原支店へ導入しており、今後もサトウキビ収穫の機械化を継続していく。

**問** ハーベスター導入台数を増やす方向で支援策を打ち出せるか。

**産業振興課長** 導入についてはサトウキビ組合と話し合いどのような形で維持、管理、生産量の増加を図っていくかを踏まえた上で検討していく。

**問** サトウキビ収穫機械利用農家に対する支援策はあるか。

**副町長** ハーベスター利用農家が負担する使用料を対象にトン当たり500円の補助を行なっている。

## 町立図書館のボランティア活用を

**問** 本町図書館には図書館ボランティア制度はあるか。

**教育長** 現在は導入していないが絵本読み聞かせボランティアを予定している。

**教育部長** 図書館の整理や補助業務を広げて多面的な図書館ボランティアへつなげていければ

と思っている。図書館ボランティアの活用は一步一步進めていく。

## 黄金森公園陸上競技場の芝生利用を

**問** 町行政は陸上競技場の芝生はプロサッカーチームのためにあるかの印象をもっている町民もいる。利用についての様な認識か。

**副町長** 一括交付金を活用し黄金森公園活性化事業として施設整備を行っている。黄金森公園陸上競技場、野球場の芝生はプロサッカーチームだけでなく町民にも利用していただくことが一番重要だと考えている。

こんな質問もしました

○町道67号線の交通安全対策について